

高倉通信

七日堂大祭 猿賀神社

1月29日、猿賀神社では、農作物の豊凶を占う「柳からみ神事」と「ゴマの餅まき神事」が行われました。

この神事は、坂上田村麿將軍が東北に兵を進め苦戦した際に、猿賀神社ご祭神「上野君田道命」



大勢の氏子総代や見物客が集まりました

が、大男に姿を変え大柳を抜き払い、石つぶてを投げ追い払ったという故事に由来するもので、毎年旧暦1月7日に行われています。

三上幹夫さんが打ち付けた柳の枝の折れ方から、今年は豊作。また諸難退散、無病息災が祈られました。

ボール投げ大会 尾上児童館

1月28日、尾上児童館では節分を前に、ボール投げ大会が行われました。

この日は、夜中からの大雪で参加人数は少なかつたものの、各自作製した鬼の面をかぶった子ども達も、赤と緑チームに分かれ、ダンボールで作った鬼の口めがけて勢いよくボールを投げこみまし



鬼の顔めがけて えいっ!

〒036-0221
平川市中佐渡南田1-1

高倉新聞販売店
電話 0172-57-3030

第67号

東奥日報
朝日毎日
読売日本経済
スポーツ新聞各種

平川市学生書初 席書大会

初めはうまく出来なかつた子ども達も次第にコツをつかみ、優勝した緑チーム、2位の赤チームとも汗をかき、大盛り上がりを見せていました。

尾上地区連合書道会主催の学生書初大会が行われ、入賞した作品が生涯

学習センターに展示されました。

その中で「おとし玉」を書き、市商工会長賞を受賞した石澤樹佳さん（金田小2年）は、尾上保育園時代からひき続き西谷書道教室に通い、昨年惜しくも特選でしたが、今回2度目の挑戦でみごと特別賞に輝きました。

普段は、お父さんとゲームをするのが大好きという樹佳さんですが、「来年もがんばって、また特別賞をとりたい」と笑顔で話してくれました。



トロフィーと賞状を手に石澤さん

料理教室

尾上町会

2月15日、農村婦人の家で、尾上町会のみなさん



鍋の中にすべての材料が入りました

んが料理教室を開催しました。これはプロの料理を学び、また町会の親睦を深めようというもので、西徹仕出し店さんを講師に22名が参加しました。

この日の料理は陶板焼きで、エビやたら等の魚介類と、まいたけ、長ねぎを鍋に並べ、その上にバターをのせます。あとはふたをしてガスコンロにかけて、出来上がったら好みの量のポン酢をかけていただきます。

参加したみなさんは、一人分の材料を鍋に並べた後、さっそく火にかけて、出来上がった陶板焼きを味わっていました。